

競技注意事項

1 規則について

本競技会は 2019 年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項および競技注意事項によって実施します。

2 受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション(T I C)にて行います。受付の際には、ナンバーカード、プログラムを配付します。
- (2) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属等）があった場合には、8時30分、または出場する競技の2時間前までにT I Cに申し出てください。
- (3) プログラムは残部がある場合に限り、T I Cで販売いたします。

3 練習について

- (1) 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場（以下、駒沢競技場）には補助競技場がないため、本競技場内で練習を行うことができます。
- (2) 練習はすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。ただし、競技の運営上、練習を制限することがあります。
- (3) 練習中は、逆走しない、走り終わってすぐに左右に曲がらない、後方を確認してから走路外に出る、走路上で立ち止まらない、走路を横切るときは左右を確認する等、事故防止に万全を期すこと。
- (4) ハードルの練習は以下のとおりとします。

	競技種目	練習場所	設置時間
中学男子	110mH	ホームストレート（6～8レーン）	6月30日 8:30～9:00
		バックストレート（8レーン）	6月30日 14:30～15:00
中学女子	100mH	ホームストレート（6～8レーン）	6月29日 8:30～9:00
		バックストレート（8レーン）	6月29日 14:50～15:20

- (5) フィールド競技の練習は競技役員の指示に従って、競技開始前に各々の競技場所で行うこと。練習に必要な用器具は主催者が準備します。

4 招集について

- (1) 招集所は100mスタート地点脇のダッグアウト内に設けます。
- (2) 各種目の招集開始時刻・招集完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとします。
- (3) 招集は本人のみで、代理人による招集は認めません。ただし、同時に2種目に出場するものは、事前にその旨を競技者係及び競技役員に申し出て競技に参加してください。
- (4) 招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を欠場したものとみなします。

- (5) リレーのオーダー用紙はその種目の第1組の招集完了時刻の60分前までに競技者係（招集所）に提出してください（オーダー用紙は招集所に用意してあります）。また、決勝では予選とは別に改めてオーダー用紙を提出してください。

5 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意します。胸と背部用に2枚配付します。
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背に確実につけてください。跳躍競技に出場する競技者は胸または背のどちらか一方でかまいません。
- (3) トラック競技に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバーを貸与しますので、パンツの右側の上部、やや後ろにつけてください。（リレー競技の場合はアンカーだけ腰ナンバーを使用します。）
なお、腰ナンバーは競技終了後その都度必ずフィニッシュ地点付近で競技役員に返却してください。

6 競技について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照してください。
- (2) トラック競技のレーン順、及びフィールド競技の試技順は、プログラムに記載のとおりとします。
- (3) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ってください。
- (4) トラック競技の決勝進出者をタイムにより決定する場合、同記録がありレーンが不足するときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大して1/1000秒で計測し進出者を決定します。それでも決まらないときは抽選を行います（競技規則第167条）。
- (5) 男女800mはオープン、男子3000mはグループスタートで行います。
- (6) 男子3000mは競技進行上、13分を超えた場合には競技を中断してもらうことがあります。
- (7) 中学生のハードル競技は以下の規格により行います。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
中学男子 110mH	13.72m	0.914m	9.14m	10台	14.02m
中学女子 100mH	13m	0.762m	8m	10台	15m

- (8) リレーのメンバー変更について
申込時のメンバーの範囲内とします。（リレーメンバー変更についての競技規則170条10は適用しません。）
- (9) 低学年4×100mRは、2年生2名、1年生2名で編成するものとします。
- (10) リレーにおける第1、第2、第3走者はテークオーバーゾーン内でバトンパス完了後も自分のレーンにとどまること。
- (11) リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外してください。
- (12) リレーチームの服装は統一されているほうが望ましいが、ユニホームが統一されないことを理由として出場を制限しません。
- (13) 跳躍競技で使用するマークは主催者で用意します。

